

2007年 新年の



松前町議会議長

重川 利春

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、日頃から町政に対する温かいご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成18年を振り返ってみますと、世界各地で地域紛争、テロが続発しました。北朝鮮によるミサイル発射や核実験などは、日本の安全を脅かすだけでなく、世界の平和と安全に対する脅威でもあります。一日も早く世界の人々が平和で安心して暮らせるように願うものです。

国内では飲酒運転による事故、殺人事件、いじめ、自殺など、暗いニュースが多かったような気がします。

一方、景気は上向き傾向にあると言われてはいますが、地方にはあまり感じられないのが現状です。

しかし、明るいニュースが無かったわけではありません。史上最多80か国が参加した第20回冬季オリンピッククトリノ大会のフィギュアスケート女子で、日本の荒川静香選手が優勝し、アジア選手では初となる金メダルを手に入れました。

また、米大リーグの選手が本格的に参加して初めて開催された野球のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)では、王貞治監督が率いる日本がアテネ五輪優勝のキューバを破り初代世界一に輝くなど、世界的なイベントの開催によって明るい時代が切り開かれていくことに期待を大きくしました。

皇室においては、秋篠宮家に悠仁さまがご誕生になるなど、私たちに喜びと希望を与えてくれました。

政界においては、安倍内閣が発足し、塩崎恭久衆議院議員が官房長官にご就任されたことは誠に喜ばしいことで、今後のご活躍が期待されます。

さて、町政を取り巻く経済、社会の環境は少子高齢化、地域経済の低迷など町民生活安定のための行政における課題は多く、こうした中であって、松前町第3次総合計画「人とみどりが輝くぬくもりのまち松前」を基本に活力ある地域づくりを進め、住民と行政のパートナーシップに基づいて協働のまちづくりを推進していきたいと考えています。

本年も内外の経済社会情勢が厳しい状況ではありますが、町議会に与えられた町民の皆様からの信託とご期待に添うべく懸命な努力をしてまいりる所存であります。

町民の皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます、併せて皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしましてごあいさついたします。

松前町議会

副議長

伊賀上明治

議員

岡井馨一郎

澤田登代一

松本一二美

早瀬 武臣

三好 勝利

小野 景史

木下 淳

藤川 修次

田中 昭雄

三好 悦男

植田 喜晴

岡田 幸一

亀井 隆典

加納太郎次